

ICTを活用したアイヌ文化発信の空間整備事業

都道府県名	北海道
作成主体名	札幌市
区域の範囲	札幌市の全域

地域再生計画の概要

地下鉄さっぽろ駅コンコースに、通行人や観光客など多様な人が滞留・交流でき、新たな手法でアイヌ文化を発信する「ステーションミュージアム」を整備し、これまでの移動の通過点ではなく、アイヌ文化発信の導入口として、様々な情報が得られる空間を形成するとともに、ビッグデータなど先端技術を活用し、関係情報はもとより、属性等に応じた観光や市政情報を届けることで、案内機能を強化し、市内・道内の観光振興につなげるほか、人流・属性情報を分析することで、物販への誘客や商品開発などマーケティングにつなげていく。

適用される支援措置

地方創生拠点整備交付金



整備空間のイメージ（申請時）



整備前の状況